

項目		発行者名		
		2 東書	4 大日本	11 学図
使用上の留意点	別表1	<p>発達の目安に照らして、[C] [D]では、各章の写真・絵、例題、問い、巻末資料など部分的に使用が可能である。</p> <p>学習の手順として、Q→問い→例題→たしかめ→やってみよう→基本の問題→章の問題A・Bの順で構成し、段階的に学習できる。</p>	<p>発達の目安に照らして、[C] [D]では、表紙・各章の写真、例題、問い、巻末資料など部分的に使用が可能である。</p> <p>学習の手順として、問題→ねらい→例題→Q(問題)→練習→章の問題の順で構成し、段階的に学習できる。</p>	<p>発達の目安に照らして、[C] [D]では、各章の写真・絵、例題、問い、巻末資料など部分的に使用が可能である。</p> <p>学習の手順として、目標→Q→例題→問→確かめよう→章のまとめの問題→深めよう(ふりかえりもある)の順で構成し、段階的に学習できる。</p>
	別表2	<p>巻末の「もっと数学しよう」などで身近な場面での活用事例を紹介している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒント、「ちょっと確認」によるポイントの復習ができるようになっている。まちがい例も表示している。</p> <p>巻末に組み立て付録がついている。</p>	<p>実生活に関する例題とともに、章末の「社会にリンク」など活用の課題を設定している。</p> <p>キャラクターによるアドバイスやヒントにより学習を進めることができる。</p> <p>巻末に組み立て付録がついている。</p>	<p>巻末の「さらなる数学へ」で、共同学習やレポート作成、自由研究などの課題を設定している。</p> <p>キャラクターによるワンポイントアドバイス、「クローズアップ」によるポイントの復習ができるようになっている。</p> <p>巻末に組み立て付録がついている。</p>
	表3・4	<p>重要語句は太字で表記している。</p> <p>付せんにより重要ポイントを整理して、囲みで示している。学習課題を字で示している。</p> <p>色彩豊かである。淡い色調が中心である。</p> <p>サイズはB5判である。</p> <p>一部あんず文字(手書き風)を使用している。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを採用という記載がある。</p> <p>再生紙と植物油インキを使用という記載がある。</p>	<p>重要語句は太字で表記している。</p> <p>重要ポイントを囲みで示している。節のタイトルや項目の字を緑字で示している。学習課題に背景色をつけている。</p> <p>色彩豊かである。淡い色調が中心である。</p> <p>サイズはB5判である。</p> <p>ユニバーサルデザインに配慮と記載がある。</p> <p>再生紙と植物油インキを使用と記載がある。</p>	<p>重要語句は太字で表記している。</p> <p>公式、解答例等を囲みや色付けで示している。</p> <p>色彩豊かである。淡い色調が中心である。</p> <p>サイズはB5判で表紙はつや消しである。</p> <p>ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、配慮した色使いやレイアウトという記載がある。</p> <p>環境に配慮した紙と植物油インキを使用という記載がある。</p>

発行者名			
17 教出	61 啓林館	104 数研	116 日文
<p>発達の目安に照らして、[C] [D]では、表紙・各章の写真・絵、例題、問い、巻末資料など部分的に使用が可能である。</p> <p>学習の手順として、問題Q→例題→たしかめ→学習のまとめの順で構成し、段階的に学習できる。</p> <p>巻末の「自由研究」で身近な場面での活用事例を紹介している。</p> <p>キャラクターによるアドバイスにより学習を進めることができる。</p> <p>巻末に組み立て付録がついている。</p> <p>重要語句は太字で表記している。</p> <p>公式等は背景に囲みや色付けがされている。学習項目を背景色をつけて示している。</p> <p>色彩豊かである。</p> <p>サイズはB5判である。</p> <p>ユニバーサルデザイン配慮と記載がある。</p> <p>再生紙と植物油インキを使用、印刷にも環境に配慮した電力を使用という記載がある。</p>	<p>発達の目安に照らして、[C] [D]では、各章の絵、例題、問いなど部分的に使用が可能である。</p> <p>学習の手順として、問題→例題→問い→練習問題→基本のたしかめ→章末問題の順で構成し、段階的に学習できる。</p> <p>別冊で「Math Naviブック」があり、各章関連内容や発展学習を提示している。</p> <p>キャラクターによるヒント・アドバイスにより学習を進めることができる。</p> <p>巻末に組み立て付録がついている。</p> <p>重要語句は太字で表記している。</p> <p>例題の解答、重要ポイント等は囲み・色付けをしている。</p> <p>色彩豊かである。</p> <p>サイズはB5判である。</p> <p>NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証申請中という表記がある。より多くの人に必要情報が伝わるデザイン・配色と記載がある。</p> <p>再生紙と植物油インキを使用という記載がある。</p>	<p>発達の目安に照らして、[C] [D]では、各章の絵、例題、問いなど部分的に使用が可能である。</p> <p>学習の手順として、Q→問い→例題→確かめよう→基本の問題→章の問題A・B→発展の順で構成し、段階的に学習できる。</p> <p>巻末の「数学探検」で身近な場面での活用事例を紹介している。</p> <p>キャラクターによるワンポイントアドバイスがある。「注意」として、間違いやすいポイントを示している。</p> <p>巻末に組み立て付録がついている。</p> <p>重要語句は太字で表記している。</p> <p>公式・定理、「ふりかえり」等は囲み・色付けをしている。例題は学習項目を示して提示している。</p> <p>色彩豊かである。</p> <p>サイズはB5判である。</p> <p>NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の検証を受けたという記載がある。</p> <p>再生紙と植物油インキを使用という記載がある。</p>	<p>発達の目安に照らして、[C] [D]では、各章の絵、例題、問いなど部分的に使用が可能である。</p> <p>学習の手順として、確認→例題→問い→基本の問題(くり返し練習)→たしかめ→とりくんでみよう→章末の問題の順で構成し、段階的に学習できる。</p> <p>巻末の「数学研究室」で、身近な場面での活用事例を紹介している。</p> <p>キャラクターによるアドバイスにより学習を進めることができる。</p> <p>巻末に組み立て付録がついている。</p> <p>重要語句は太字で表記している。</p> <p>公式・定義、解答例等は囲み・色付けをしている。</p> <p>色彩豊かである。</p> <p>サイズはB5判である。</p> <p>ユニバーサルデザイン配慮と記載がある。</p> <p>再生紙と植物油インキを使用という記載がある。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 数学

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇表紙 裏表紙 各章の写真や絵 巻末資料等 使用が可能
	D	◇各章の例題 たしかめ 問い 付箋 巻末資料等 使用が可能
(2) イ		◇「学習の進め方」 ◇Q→例題→たしかめ→問いの順番 ◇重点箇所は、太字表記 ◇付箋による重点箇所のまとめ
		◇「例題」「たしかめ」「問」「もっと練習！」 ◇キャラクターによる発問 ◇「ちょっと確認」によるポイントの復習 ◇節末「基本の問題」章末「章の問題A」「章の問題B」
その他		◇巻末に「解答例」として、各種章末問題の解答を掲載

別表2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇巻末の「もっと数学しよう」
	イ	◇章のはじめは、実生活に基づく写真・絵・発問の提示 ・ペットボトルのキャップ集め、しきつめ模様・決めたシュートの本数は？視聴率 ・ジェットコースターの速さ、動き
	ウ	◇宇宙人のキャラクター ◇男女2人ずつの生徒と先生のキャラクター ◇随所に(発展)「やってみよう」「数学のまど」 ◇巻末に「もっと数学しよう」(課題編、問題編)
その他		◇巻末に組み立て付録(立体・図形の性質 発見器 因数分解パズル カメラ模型 正方形の紙)

別表3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇巻頭、巻末、各章で写真挿絵を随所に使用 ◇色使いは中間色の数種類を使用
	イ	◇目次に各章の導入のイラストを、「さくいん」に公式や図を添付
	ウ	◇1年 289 ページ 2年 231 ページ 3年 275 ページ

別表4

項目		2 東書
(1) (2) (3)	ア イ	◇例題は赤、たしかめは緑、問いは水色で番号表示に色づけ ◇図や公式、例題の解答は背景が薄く色づけ ◇「すべての生徒の色覚特性に適應するようにデザインしています」と表示
	ウ	◇中心となる文字の大きさは14ポイントで、字体は明朝 一部あんずもじ使用 ◇重要語句は太字、一部の漢字にふりがな
	エ	◇ユニバーサルデザインフォントを採用、再生紙・植物油インキを使用と表示

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 数学

別表1

項目		4 大日本
(1) ア	A	
	B	
	C	◇表紙、各章の写真 巻末資料等 使用が可能
	D	◇各章の問い Q 巻末資料等 使用が可能
(2) イ		◇「この教科書の使い方」「数学の世界へようこそ」 ◇問題→ねらい→例題→Q(問題)、の順番 ◇重点箇所は太字表記
		◇例題の前に「学習のねらい」が表記 ◇解答は一部空欄を埋める形式 ◇例題の後には、Qたしかめ問題と、欄外に「プラス・ワン」として補充問題 ◇節末に「練習問題」、章末に「章の問題」
その他		巻末に練習問題等の解答あり

別表2

項目		4 大日本
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇巻末に「社会にリンク」
	イ	◇各章のはじめの実生活に関する写真と発問 ◇積み木で作る正方形 ◇美しい形 ◇放水される水の軌跡
	ウ	◇「ピタ」、「ゴラ」、「スウ」のキャラクター ◇所々に「深めよう」「利用しよう」「考えてみよう」 ◇巻末に「Mathful(マスフル)」
その他		◇巻末に組み立て付録(立体・角と平行線の動作・三平方の定理)

別表3

項目		4 大日本
(1) (2)	ア	◇巻頭、巻末、各章で写真挿絵を随所に使用 ◇背景の白とのコントラストがある。数種類の色を使用
	イ	◇目次には各章で学習する内容を、「さくいん」には人物名を水色で表記
	ウ	◇1年 311 ページ、2年 247 ページ、3年 303 ページ

別表4

項目		4 大日本
(1) (2) (3)	ア イ	◇手がかりやねらいは赤、例題は緑の番号、問は薄緑色で色分け ◇例題の解答例は、緑色の黒板に白抜き文字
	ウ	◇中心となる文字の大きさは1・2年 14ポイント、3年 14ポイント字体は明朝 ◇重要語句は太字 ◇一部、漢字にふりがな
	エ	◇ユニバーサルデザインに配慮、ユニバーサルデザインフォントを採用と表示 ◇再生紙と植物油インキを使用と表記 ◇堅ろう

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 数学

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	
	B	
	C	◇表紙 裏表紙 各章の写真や絵 巻末資料等 使用が可能
	D	◇各章はじめの絵 各章の例題 問い 巻末資料等 使用が可能
(2) イ		◇「この教科書の使い方」「数学に使われる考え方」「ノートの使い方」 ◇問いかけ→例題→問題の順番 ◇重点箇所は、太字表記 ◇付箋によるポイントのまとめ
		◇例題(考え方、解答)の後に「問」 ◇「ふりかえり」による復習 ◇キャラクターによるヒント ◇節末に「確かめよう」「計算力を高めよう」章末に「まとめの問題」「深めよう」
その他		◇巻末に「解答例」として、各種章末問題の解答を掲載

別表2

項目		11 学図
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇巻末の「さらなる数学へ」
	イ	◇章のはじめに実生活にともなう写真・絵・発問の提示 ・宝の隠し場所、島の地図・鍾乳洞、ピラミッドの写真・遊園地でのチケットの 買い方・パーティーの様子
	ウ	◇パソコンのキャラクター ◇男女の生徒のキャラクター ◇章末の「深めよう」
その他		◇巻末に組み立て付録(立体カードゲーム 角度・確率・三平方の定理・因数分解)

別表3

項目		11 学図
(1) (2)	ア	◇巻頭、巻末、章で写真挿絵を随所に使用 ◇色使いは中間色の数種類を使用
	イ	◇目次は大きな太字で色分け
	ウ	◇1年 312 ページ 2年 239 ページ 3年 295 ページ

別表4

項目		11 学図
(1) (2) (3)	ア イ	◇手がかりは赤、例題は緑、問いは黒で色づけ、例題の解答はノート仕立て ◇証明は緑の黒板に白抜きで表示
	ウ	◇中心となる文字の大きさは14ポイントで、字体は明朝 ◇重要語句は太字、一部の漢字にふりがな
	エ	◇ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、配慮した色使いやレイアウトと表示 ◇環境に配慮した紙と植物油インキを使用と表示

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 数学

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇表紙の写真 巻末資料等 使用が可能
	D	◇各章はじめの絵 各章の例題 たしかめ等 使用が可能
(2) イ		◇「この教科書の使い方」「学習を進めるにあたって」 ◇問題Q→例題→たしかめの順番 ◇重点箇所は、薄黄の背景に太字表記 ◇付箋によるポイントのまとめ
		◇章のはじめに「Let's Try」、例題(考え方、解答)の後に、「たしかめ」(定着)や 「問」(内容理解) ◇節末に「基本のたしかめ」、章末に「学習のまとめ」(穴埋め形式)があり、段階的 に学習ができる
その他		「章の問題」等は巻末に解答を掲載

別表2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇所々に「数学ミニ事典」
	イ	◇実生活に関する問いかけ ◇どちらが近道か? ストローで作る三角形など ◇折り紙 ◇コイントス ◇ピサの斜塔の実験
	ウ	◇「どん」「ぐり」「かぶ」のキャラクター ◇男女各2名の生徒のキャラクター ◇巻末に「自由研究」 ◇章末に「数学の広場」 ◇「学習のまとめ」を活用した復習
その他		◇巻末に組み立て付録(立体・ランドルト環・関数グラフ)

別表3

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇巻頭、巻末、各章で写真挿絵を随所に使用 ◇背景の白とのコントラストがある。数種類の色を使用
	イ	◇目次は太字で背景色付き、各章に関する写真、「さくいん」は水色英語表記添え
	ウ	◇1年 309 ページ 2年 247 ページ 3年 293 ページ

別表4

項目		17 教出
(1) (2) (3)	ア イ	◇手がかりの問いかけは黄、例題は緑、たしかめや問いは青に色分け ◇定義・重要語句は黄、公式は黄緑等で背景に色づけ
	ウ	◇中心となる文字の大きさは14ポイントで、字体は明朝 ◇重要語句は太字 ◇一部、漢字にふりがな
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と表示 ◇再生紙と植物油インキを使用、印刷にはバイオマスで発電されたグリーン電力を 使用と表示 ◇堅ろう

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 数学

別表1

項目		61 啓林館
(1) ア	A	
	B	
	C	◇表紙の写真 各章はじめの絵等 使用が可能
	D	◇表紙の写真 各章はじめの絵 各章の例題 問い等 使用が可能
(2) イ		◇「この教科書で学ぶみなさんへ」「教科書の構成」「この本の使い方」「学習の進め方」 ◇問題→例題→問いの順番 ◇重点箇所は、薄緑の背景に太字表記、囲み(黒板の絵)によるポイントのまとめ ◇例や例題(考え方、解答)の後に問い ◇節末に「練習問題」、章末に「基本のたしかめ」「章末問題」
	その他	◇別冊で「Math Naviブック」があり、各章関連内容や発展学習を提示

別表2

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇随所に「数学展望台」
	イ	◇章のはじめに興味をひく問いかけ ◇世界一周道路・誕生日のクイズなど ◇表紙「デザイン」と数学 ◇木の高さ ◇ボールが斜面を転がる様子
	ウ	◇ペン立てのキャラクター、男女の生徒キャラクター ◇所々に「数学展望台」 ◇巻末に「数学広場」
その他	◇巻末に組み立て付録(紙コプター・立体・円周角発見ディスク)	

別表3

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇巻頭、巻末、各章で写真挿絵を随時使用 ◇色は水色、黄緑、桃色、薄黄、青、橙などを使用
	イ	◇目次は太字で色づけして詳細 「さくいん」は用語、記号、まとめに分けて記載
	ウ	◇1年 273 ページ 2年 213 ページ 3年 271 ページ

別表4

項目		61 啓林館
(1) (2) (3)	ア	◇問いは薄青・例題は緑色で色づけ
	イ	◇重要語句の背景は薄緑・薄青、例題の解答は緑の黒板に白抜きで表記は青字
	ウ	◇中心となる文字の大きさは14ポイント、字体は明朝 ◇重要語句は太字 ◇一部、漢字にふりがなあり
	エ	◇NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証申請中と記載 ◇色覚の個人差を問わず、必要な情報が伝わるようなデザイン・配色 ◇再生紙と植物油インキと記載 ◇堅ろう

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 数学

別表1

項目		104 数研
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各章はじめの絵 裏表紙の写真や絵等 使用が可能
	D	◇各章はじめの絵 各章の例題 問い 裏表紙の絵等 使用が可能
(2) イ		◇「この教科書の使い方」「出発前のクイックチャージ」「ノートの使い方」 ◇問いかけ→例題→→問いの順番 ◇重点箇所は、太字表記、付箋によるポイントのまとめ ◇例や例題(考え方、解答)の後に「問」 ◇節末に「確かめよう」、章末に「基本問題」「章の問題A・B」「やってみよう」「発展」
	その他	◇巻末に「解答例」として、各種章末問題の解答を掲載

別表2

項目		104 数研
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇所々に「伝え会おう」「活用しよう」「見つけよう」
	イ	◇章のはじめに、興味をひく問いかけ フラッグガーランドの作り方・スタンプカードのポイント・サンドイッチの分け方・おこづかい帳
	ウ	◇粘土のキャラクター、ちえき なび くう 男女の生徒のキャラクター ◇巻末に「数学探検」「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」
その他	◇巻末に組み立て付録(立体・因数分解)	

別表3

項目		104 数研
(1) (2)	ア	◇巻頭、巻末、各章で写真挿絵を随所に使用 ◇背景の白とのコントラストがある。数種類の色を使用
	イ	◇目次は太字で色づけし、「さくいん」は背景に色づけして記載
	ウ	◇1年 276 ページ 2年 224 ページ 3年 280 ページ

別表4

項目		104 数研
(1) (2) (3)	ア	◇問いかけは緑、例は薄紫、たしかめは青、問いは薄赤に色づけ
	イ	◇重要語句は赤茶色背景 注意事項は薄橙色背景
	ウ	◇中心となる文字の大きさは15ポイントで、字体は明朝 ◇重要語句は太字、一部の漢字にふりがなあり
	エ	◇NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の検証を受けたと記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と記載

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 数学

別表1

項目		116 日文
(1) ア	A	
	B	
	C	◇表紙の絵 メッセージ 各章はじめの絵等 使用が可能
	D	◇表紙の絵 メッセージ 各章はじめの絵 各章の確認 例題 問い 裏表紙の絵等 使用が可能
(2) イ		◇「この本の使い方」「数学の学習で大切なこと」「ノート工夫」
		◇確認→例題→問いの順番
		◇重点箇所は、太字表記、付箋によるポイントのまとめ
		◇例やチャレンジの後に問い、節末に「基本の問題」、章末に「くり返し練習」「章のたしかめ」「とりくんでみよう」
		◇章末に「生活への利用」「深める数学」
その他		◇巻末に「解答例」として、各種章末問題の解答例を掲載

別表2

項目		116 日文
(1) (2)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇所々に「数学のたんけん」
	イ	◇章のはじめに興味をひく問いかけ ◇麻の葉模様 ◇スクラッチカードの枚数と点数 ◇コイントスの確率 ◇斜面でボールを転がる様子
	ウ	◇ガイドのキャラクター(マテマくん)、男女各2名の生徒キャラクター ◇巻末に「数学研究室」
その他		◇巻末に組み立て付録(立体・因数分解)

別表3

項目		116 日文
(1) (2)	ア	◇巻頭、巻末、各章で写真挿絵を随時使用 ◇背景の白とのコントラストがある。色は、青・黄・薄黄・緑・薄緑・橙・桃色などを使用
	イ	◇目次は章名を太字で詳細 「さくいん」あり
	ウ	◇1年 291 ページ 2年 239 ページ 3年 279 ページ

別表4

項目		116 日文
(1) (2) (3)	ア	◇問いかけやふりかえりは薄緑で、例題は橙、問いは薄青で表示
	イ	◇公式・定義や解答例、注意する箇所は、薄く背景色
	ウ	◇中心となる文字の大きさは14ポイントで、字体は明朝 ◇重要語句は太字、一部、漢字にふりがな
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮、植物油インキと再生紙を使用と記載 ◇堅ろう